

# ゆに 議会だより

〔第1回定例会〕

町政を問う 一般質問

- 佐藤英司 当町の空き家の現状と今後の対策について
- 大畠敏弘 今後の公共施設のあり方について
- 大竹 登 財源確保と財政健全化の今後の見通しについて  
町立診療所と介護老人保健施設「ひだまり」の  
運営について
- 羽賀直文 ふるさと寄附金について



令和4年度 由仁小学校入学式

# 令和4年 第1回定例会

令和4年第1回定例会は3月3日に召集され、会期を18日までの16日間として開会しました。

諸般の報告（会務、例月出納検査、令和3年度定例監査）に続いて行政報告、教育行政報告、町長から町政執行方針、教育長から教育行政執行方針が表明され、一般質問は4名の議員が5件の質問を行いました。

付議事件は、専決処分した事件（補正予算）2件について承認し、令和3年度各会計補正予算案7件、条例の一部改正案5件、町道路線の認定案1件、会議案2件、意見書案1件、決議案1件を慎重に審議し、いずれも原案のとおり可決しました。

	付議事件	主な内容
専決処分した 事件の承認	令和3年度由仁町一般会計補正予算について	町立診療所へ寄附があり、令和4年度に医療用機材等を購入するための基金積立
	令和3年度国民健康保険由仁町立診療所特別会計補正予算について	備品購入費及び一般会計操出金の計上
条例の 一部 改正	由仁町職員定数条例の一部を改正する条例の制定について	由仁町立診療所の職員定数を変更するため、条例の一部を改正
	由仁町健康元気づくり館設置及び管理条例の一部を改正する条例の制定について	健康元気づくり館児童室の使用許可の取り扱いを変更するため、条例の一部を改正
	由仁町地域福祉支援事業条例の一部を改正する条例の制定について	緊急通報装置設置事業の利用者負担の対象経費及び負担額を変更するため、条例の一部を改正
	由仁町国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について	国民健康保険法等の一部改正に伴い、未就学児の被保険者均等割額を減額する必要があるため、条例の一部を改正
	由仁町道路占用料徴収条例の一部を改正する条例の制定について	道路法及び同法施行令の一部改正に伴い、道路占用料金を変更する必要があるため、条例の一部を改正
認定	町道路線の認定について	道路法第8条の規定により、新たに町道を認定
会議案	閉会中の所管事務調査について	各常任委員会の所管事務調査事項について承認
	由仁町議会の構成と運営に係る審査特別委員会の設置について	議会の構成と運営に関する審査を行う特別委員会を設置
意見書	コロナ禍での消費拡大対策の強化と水田活用交付金の見直しに関する意見書について	左記の意見書を採択し、衆参両議院及び関係省庁等に提出
決議	ロシアによるウクライナへの軍事侵略に対する決議について	左記について決議

# 令和4年度予算を可決しました

一般会計・特別会計・企業会計予算総額  
8,845,180千円（前年度比6.8%増）

（単位：千円）

会計名		令和3年度 当	令和4年度 当初	比較	伸率(%)
一	一般会計	4,817,941	5,215,151	397,210	8.2
特別 会計	国民健康保険事業	913,214	919,311	6,097	0.7
	農業集落排水事業	213,791	279,788	65,997	30.9
	介護保険事業	785,113	750,854	△34,259	△4.4
	後期高齢者医療	105,376	114,113	8,737	8.3
	国民健康保険由仁町立診療所	510,430	526,303	15,873	3.1
	介護老人保健施設事業	124,175	139,689	15,514	12.5
企業 会計	水道事業	815,639	899,971	84,332	10.3
	収益的支出	507,546	510,287	2,741	0.5
	資本的支出	308,093	389,684	81,591	26.5
合計		8,285,679	8,845,180	559,501	6.8



令和4年度各会計予算は、予算審査特別委員会に付託され審査を行い、委員会報告のとおり原案可決としました。

# 令和4年度の主な新規事業

○芸術・文化・スポーツの推進とふるさとの歴史・文化の継承	・ゆに在住アーティスト個展 町在住アーティストによる個展を開催
○最適な地域公共交通体系の整備	・地域間交通試行的運行事業 通勤や通学等の移動手段が不十分である札幌方面への交通について、効果的な地域間の交通体系を制度設計し、試行的運行を実施
○主な普通建設事業など	・三川本通り線道路改築工事 ・中央団地建設工事 ・スクールバス更新

## ロシアによるウクライナへの軍事侵略に対する決議について

本年2月24日にロシアがウクライナに軍事侵攻を開始し、戦闘の終結が見えません。由仁町議会は次の決議を採択し、在日ロシア連邦大使館に決議書を送付しました。一刻も早い平和的な解決が望みます。

### ロシアによるウクライナへの 軍事侵略に対する決議

本年2月24日に開始されたロシア軍によるウクライナへの侵略は、明らかに同国の主権及び領土の一体性を侵害し、武力行使を禁ずる国際法の深刻な違反であり、国連憲章の重大な違反であつて、断じて許されない行為である。

こうした力による一方的な現状変更は欧州にとどまらず、アジアを含む国際社会の秩序の根幹を揺るがしかねない極めて深刻な事態であり、隣接地域である北海道としても看過できるものではない。

また、これまで積み上げてきた我が国とロシアとの関係を無にしかねない。

よって、由仁町議会は、一般のロシアの侵略行為に対し強く非難をするとともに、ロシア軍の攻撃停止と即時撤退、及び国際法の遵守を強く求めるものである。

令和4年3月18日

由仁町議会議長 熊林和男

# 令和3年度各会計補正予算

(単位：千円)

会計名		補正前の額	補正額	補正後の額
		主な内容		
一般会計		5,670,292	83,949	5,754,241
		ふるさと寄附金の増加に伴う返礼品及び積立金の増額、指定管理施設運営事業支援金の計上及び農業関係事業費の増額、事業等の完了に伴う予算整理など		
特別会計	国民健康保険事業	911,907	△65,449	846,458
		保険給付費の減額		
	農業集落排水事業	211,460	590	212,050
		集落排水管理費などの予算整理		
	介護保険事業	816,659	△59,493	757,166
		保険給付費及び地域支援事業費の減額や積立金の増額など		
企業会計	国民健康保険由仁町立診療所	538,108	875	538,983
		施設運営に係る経費の予算整理及び一般会計操出金の増額など		
	介護老人保健施設事業	132,885	533	133,418
	人件費や経費などの予算整理			
企業会計	水道事業	824,203	△5,673	818,530
		事業費などの確定に伴う予算整理		

## 第1回臨時会

(令和4年1月17日開会)

次の施設の指定管理者の指定を可決しました

施設名	指定管理者	期間
ゆにガーデン	東武緑地株式会社	令和4年4月1日から1年間
由仁町体験農園	東武緑地株式会社	令和4年4月1日から1年間
伏見台球場	東武緑地株式会社	令和4年4月1日から1年間

新型コロナウイルス等に関する議案（補正予算案）1件について原案のとおり可決しました

(単位：千円)

会計名		補正前の額	補正額	補正後の額
		主な内容		
一般会計		5,569,850	95,442	5,665,292
		新型コロナウイルス対応地方創生臨時事業費 個人番号カード利用に係る人件費 体育館修繕料など		



佐藤議員

## 当町の空き家の現状と今後の対策について

「空き家対策特別措置法」が平成27年2月に施行され、本町においても平成30年8月に「空き家対策計画」を定めたところです。

この計画の策定から3年が経過していますが、現在の計画の執行状況について

- ① 空き家等のデータベース化の進捗状況とその利用方法について
- ② 所有者不明空き家の現状と今後の対策について
- ③ 由仁町空き家等対策協議会の活動状況及び特定空き家の認定について

以上の点について、どのように考えているのか町長に伺います。

## 町長答弁

1点目ですが、平成27年度に民間事業者に委託し、調査した成果品（一覧表、台帳、調査票、位置図）を活用して、関係部局との情報共有を図りながら適宜、更新しているところであり、管理不全の空き家に対する注意喚起や改善要望を行う際の基礎資料として活用しています。

2点目ですが、所有者又はその相続人などの追跡調査を継続しています。

法定相続人は、その権利が甥や姪にまで及ぶこともあり、調査に時間を要していますが、所有者本人及び相続人の連絡先なども、土地の所有者や近所にお住まいの方などに聞き取りを行うなど、引き続き調査を実施して行きます。

3点目ですが、空家法に基づき由仁本町及び三川市街地区の連合自治区長など11名の構成員で設置された協議会は、平成30年度から毎年開催し、町内の空き家に関する情報交換や特定空家等実態調査の結果を踏まえ、特定空家として認定するか、否かについて協議を行っています。

今後も個々の空き家の状況に応じた対応策を検討し、町内の空き家解消に向けた取組を計画的に行うよう努めます。



大島議員

## 今後の公共施設のあり方について

町長は、令和4年度町政執行方針で、公共施設のあり方について検討するとしています。

公共施設の位置付けは、平成29年に策定の「総合管理計画」があり、町のホームページでも公開されています。

この計画では、大規模改修や建替えを行わなければ、老朽化が進行し、安心して使用できなくなるが、厳しい財政状況の下では、全ての施設を維持・更新することは困難であり、施設の適切な規模とあり方を検討し、最適な配置を実現するとしています。

公共施設の中には、町民センターや町立診療所など築年数が40年、50年経過しており、その他の施設も、20年、30年以上経過しています。

これら老朽化が進んでいる施設について、建替え・廃止・大規模改修など具体的な検討がされているのか、町長に伺います。

## 町長答弁

現在の財政状況では、計画に基づく維持・更新や大規模改修を行うことも大変難しい状況で、施設の維持は最低限の補修を行い、運営を継続しているのが現状です。

町立診療所が築50年以上、町民センターは築40年以上経過し、比較的新しい公共施設も築年数が20年を超えており、その補修に係る経費が近年、増大しています。

施設の維持改修が年々増大している現状から、将来的な位置付けを定める時期であり、特に老朽化の著しい施設や修繕費用が増大している施設は、優先して検討を始めなければなりません。

また、民間業者等へ指定管理を行っている公共施設も、運営費に赤字が生じ、その補填を続けなければ存続ができない施設も、その必要性について慎重に検討を行わなければなりません。

公共施設を活用した行政サービスを維持するためには、人口減少や少子高齢化などの人口構造やニーズの変化、そして町の財政規模に応じた、公共施設等の配置・総量の最適化が必要です。

より丁寧な実態把握を行い、町の将来像を見据えた検討や取組を行っていきたくと考えています。



大竹議員

## 財源確保と財政健全化の今後の見通しについて

令和4年度の町政執行方針と当初予算案が示されました。

それによりますと、臨時財政対策債及び地方特例交付金は減額となることから、令和4年度予算編成にあたっては、前年度に引き続き不足財源分を財政調整基金とふるさと基金を取り崩して収支を整えたということがあります。

新型コロナウイルスの終息の見通しも不明で、基幹産業である農業も米価の下落、畜産物の消費低迷、商工業も影響を受け、町財政においても税収の減収が予測されています。

税収と基金が減り公債費が増えていくと一層の悪化が懸念されます。

こうした状況を踏まえ、今後の財源確保と財政健全化の見通しについて町長の見解を伺います。

## 町長答弁

地方の一般財源総額は、総体的に令和3年度をやや上回る予算額が、また各種町税も同様に確保されたところと見られます。

しかしながら、景気回復を妨げる原因が今後も続くものと予想され、歳入の大半を地方交付税に依存している当町にとりましては、不況の影響によって地方交付税が圧縮されれば、たちまち財政危機に陥る恐れがあるものと認識しています。

公共施設や電算システム等の維持に必要な経費が増大し、任意に削減できない義務的経費が歳出予算の37%を占めていることから、財政調整基金を取り崩し、財源不足の解消を続けている状況です。

今後より一層の歳出削減と歳入確保を常に意識しなければ、これまでと同様の行政サービスを提供することができなくなってしまうと見られます。

財源確保に向けて、引き続き地方固有の財源である地方交付税などの確保を国に対して要請を行うとともに、住民ニーズを踏まえながら、事務事業の見直しを進め、公共施設の更新・統廃合なども慎重、かつ計画的に検討を行い、これからの財政負担の軽減と平準化を図り、徹底した財政健全化に取り組めます。

## 町立診療所と介護老人保健施設「ひだまり」の運営について

町立診療所は在宅療養を支える事業を中心に町内だけではなく、栗山町、長沼町など広域での在宅医療に取り組みんでいます。

数年前までは、一般会計からの繰り入れが多くなっていましたが、訪問診療、リハビリケアの提供でこれまで町外診療を受けていた患者のUターン現象や新規の患者も増加したことで一般会計からの繰り入れも大幅に減ってきています。

ただ、今後においては、医療・介護スタッフの人員不足も懸念されることから医師確保を含めた診療所の今後の運営見通しについてお尋ねします。

また、由仁町介護老人保健施設「ひだまり」においては、町政執行方針の中で「入所によるリハビリテーションや短期入所による家族の休息など、地域包括ケアシステムの中の重要な役割を果たすことから、スタッフの確保に努め、経営の安定化を図る」とありますが、在宅と施設入所の間施設でもあり、稼働率の低さや一般会計からの

繰り入れの増大も懸念されていることから、今後の経営改善の見通しについて、町長の見解を伺います。

## 町長答弁

由仁町立診療所は、広域で在宅医療を提供しており、町外からの入院、外来、訪問診療患者も増加しています。

医師の確保につきましては、北海道、地域医療振興財団、全国自治体病院協議会やホームページでのPRに加え、医師専用の人材紹介会社を活用して、より積極的に進めていきます。

介護老人保健施設は、在宅と施設入所の間施設でもあることから、今後も大幅な利用者の増加は見込めませんが、入所によるリハビリテーション、家族の休息のためのレスパイト利用など、在宅療養を推進していくための施設として、必要不可欠と考えています。

町立診療所と介護老人保健施設の経営については、何よりもマンパワーの確保が重要であり、医療、介護サービスの充実が、利用者の増加につながるものと考えていますので、情報の入手に努め、関係機関と連携しながら、根気強く体制強化に努めます。



羽賀議員

## ふるさと寄附金について

当町のふるさと寄附金は、平成29年度に初めて1億円を超えて以来、今年度まで同じような寄附額で推移しています。

ふるさと寄附金については、町長も町政執行方針において、まちづくりの貴重な財源としてのみならず関係人口の拡大やまちの魅力のPR効果にも期待しておられます。

今年度はさらにポータルサイトを増やし、寄附金増加を目指しますが、当町と同じような産業構造の管内の自治体では、2倍若しくは3倍近くの寄附金を集めている自治体もあります。

ふるさと寄附金は他の財源と異なり、工夫次第ではまだまだ伸ばすことが可能な分野だと思えます。

それだけにここ数年の伸び悩みともいえる状況の要因分析と今後、魅力ある返礼品をどのように掘り起こしていくのかを町長に伺います。

## 町長答弁

近年、当町の主力返礼品であるお米の申し込みが伸びず、特に令和3年度は、お米の申し込みが大きく減少し、対前年比で約2、600万円の減となっております。

全国のふるさと納税の返礼品の中でも人気の高いお米は、多くの自治体でも主力返礼品として取り扱われ、年々競争が激化しており、同じ量なら寄附額の低い方に、同じ寄附額なら量の多い方といった、よりお得感のある返礼品に寄附者が流れていると推測します。

返礼品を提供していただく町内の協賛事業者は、「広報ゆに」や「町ホームページ」で募集のほか、職員が事業者を訪問し、協力を求めています。なかなか登録に結びつかず、新規協賛事業者の伸び悩みにより、返礼品の種類が固定

化し、結果として返礼品を多くそろえられないことが全体の寄附額増加に結びつかないと考えています。

新年度から、有名なポータルサイト「さとふる」を活用するほか、返礼品の単独ラインナップにとどまらず、新規事業者間のコラボレーションによる新規返礼品の開発や、付加価値を高める見せ方の工夫をするなど、新たな視点と取り組み、より効果的な発信方法を研究していきます。

寄附額の増加には、協賛事業者の協力は不可欠で、町内返礼品の資源となりうる可能性を追求し、より一層積極的、重点的に取り組みます。



主力返礼品のお米

## 議会を傍聴しませんか？

定例会は年4回、臨時会は必要に応じて開かれます。

事前の申し込みは不要です。

直接、議場にお越しください。

次の定例会は6月に開かれる予定です。



## 行政報告（町長）

### ふるさと寄附金の受付状況について

3月1日現在、8,663件、1億2,652万円で昨年同時期に比べ、件数では1,858件の増、金額では267万円の減少となっており、寄附額は昨年度を超えていませんが、コロナ禍による新しい食生活スタイルの浸透がオートミールの人気を高めており、これまで以上の申込みをいただいています。

来年度も協賛事業者にご協力いただき、由仁町を積極的にPRして寄附額の増加に努めます。

### 新型コロナウイルスワクチン接種状況について

1月中旬から3回目の追加接種を、医療従事者や高齢者施設の入所者・従事者への先行接種を開始しました。

2月5日から高齢者をはじめとする一般の接種を開始し、町外から通勤している方も、当町で接種できる体制を整えており、3月末には集団接種を終える見込みです。

また、5歳から11歳までの小児に対する接種は3月14日から町内医療機関で開始する予定です。

### 令和3年度に締結した災害時等に関する協定について

3月1日に、佐川急便株式会社北海道支店と災害時における支援物資の受入及び配送等に関する協定を締結し、あわせて由仁町地域見守り活動に関する協定も締結しました。

今後も多くの企業、組織と連携しながら、災害時等に町民皆さんが安心して暮らすことができる地域社会の実現を目指します。

### 主な工事の進捗状況について

土木事業の第1太田線道路改築工事と、古山第2墓地線道路改築工事は昨年12月20日完成しました。

水道事業のヤリキレナイ川改修支障水道管布設替工事は令和4年度へ工事を繰越し、5月30日に完成する予定です。

## 教育行政報告（教育長職務代理者）

### 令和3年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果について

全国の体力合計点は、令和元年度に比べ小中男女ともに低下し、運動時間の減少、ゲーム機等の視聴時間増加などが指摘されています。

当町の結果は令和元年度と比較し、小学生女子が0.7ポイント増加しているほかは、小学生男子、中学生女子・男子ともに低下しています。

小中学生への質問調査で、コロナ前と比べ運動する時間が減少していると回答しており、新型コロナウイルスの感染防止に努めながら、体育授業等でできることから実施していくことが重要と考えています。

### 令和4年3月中学校卒業予定者の進路状況について

由仁中学校卒業予定者は35名で、うち33名が高等学校へ進学を希望しています。

# 議会のうごき

## 1月

- 19日 議会広報特別委員会 (委員会室 委員)  
21日 空知議長会役員会※オンライン会議  
(議会事務室 議長)

## 2月

- 3日 空知議長会総会※オンライン会議  
(議会事務室 議長)  
16日 南空知葬斎組合議会第1回定例会  
(議場 組合議員)  
16日 石狩東部広域水道企業団議会第1回  
定例会 (恵庭市 組合議員)  
18日 南空知公衆衛生組合議会第8回定例会  
(長沼町 組合議員)  
22日 空知教育センター組合議会第1回定例会  
(滝川市 組合議員)  
22日 道央廃棄物処理組合第1回定例会  
(長沼町 組合議員)  
24日 南空知消防組合議会第1回定例会  
(栗山町 組合議員)

- 24日 全員協議会 (大会議室 議員)  
24日 産業厚生常任委員会 (大会議室 委員)  
25日 南空知ふるさと市町村圏組合議会第1回  
定例会 (岩見沢市 組合議員)

## 3月

- 1日 議会運営委員会 (委員会室 委員)  
1日 全員協議会 (委員会室 議員)  
3日～18日 由仁町議会第1回定例会  
(議場 議員)  
8日 議会運営委員会 (委員会室 委員)  
11日 全員協議会 (委員会室 議員)  
11日 総務文教常任委員会 (委員会室 委員)  
11日 議会運営委員会 (委員会室 委員)  
15日～16日 予算審査特別委員会  
(大会議室 委員)  
18日 議会広報特別委員会 (委員会室 委員)  
24日～25日 空知町村議長会中央要望実行運動  
(東京都 議長)

## 編集後記

3月に入り雪解けも進み、コハク  
チヨウの飛来も多く見られる様にな  
りました。  
順調に春を迎える準備が進んでい  
ます。

海外では2月にロシア軍部隊がウ  
クライナに侵攻し、子供を含む数千  
人を超える一般市民が犠牲になって  
います。

由仁町議会においても、ロシアに  
よるウクライナへの軍事侵略に対  
し、攻撃停止・即時撤退を強く求  
め、ロシア大使館に決議書を送付し  
ました。

一日も早い収束を願うものです。  
町内においては、新型コロナウイルス  
ルスワクチン接種の3回目となる追  
加接種が1月中旬より始まり、4月  
中旬時点で、高齢者をはじめこれま  
で3,549人、約81%の方が終了  
しております。

今回の定例会では、令和4年度予  
算を原案可決いたしました。

厳しい財政状況ではありますが、  
町民皆さまよりご意見ご要望をいた  
だき、皆さまと共に住みやすい町に  
なるよう努力して行きたいと思いま  
す。

今後も町民の皆さまに分かりやす  
く親しまれる「議会だより」を目指  
していきます。

委員 早坂寿博

議会へ町民の皆様の声を届けてください

「住みよいまちづくりのため」に、ご意見、ご要望をお待ちしています。

連絡先

TEL 0123-83-2111 FAX 0123-83-3020  
e-mail gikaijimu@town.yuni.lg.jp

※匿名分は除かせていただきます